

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	訓練協議会に必要な経費		担当部局庁	職業能力開発局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	能力開発課		能力開発課長 志村 幸久		
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定		政策・施策名	V-1-1 多様な職業能力開発の機会を確保すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第63条第1項第2号 雇用保険法施行規則第138条第13号 職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律第3条		関係する計画、通知等	職業訓練実施計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	求職者に対する雇用のセーフティーネットとして、求職者支援訓練を含む職業訓練を民間教育訓練機関等の活用を積極的に進めながら的確に実施するためには、産業構造の変化や技術の革新等に伴う人材ニーズの変化に即応し、それぞれの実施分野、実施規模、実施時期の調整等を図りながら、効果的、効率的な運用を行っていく必要がある。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	訓練実施に係る関係機関、労使等の訓練ユーザー等の参集の下、国においては、公共職業訓練及び求職者支援訓練の全体の実施方針、分野別の実施規模等について協議・とりまとめを行い、各地域においては、当該実施方針等を踏まえ、各地域における人材ニーズを十分に把握した上で、地域内における具体的な実施分野、実施数、訓練内容、実施時期等について協議・調整を行う場を創設することとする。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算		27	42	42	40	
		補正予算						
		繰越し等						
	計		27	42	42	40		
	執行額		2	5				
執行率(%)		7.5%	11.9%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)	
	○離職者訓練(施設内訓練)修了者の訓練終了後3ヶ月時点の就職率(80.0%)	成果実績	%	—	80.3	80.8(速報値)	80.0	
		達成度	%	—	100.4	101.0		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)	
	○離職者訓練(委託訓練)修了者の訓練終了後3ヶ月時点の就職率(65.0%)	成果実績	%	—	66.8	68.4(速報値)	65.0	
		達成度	%	—	102.8	105.2		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	中央訓練協議会の開催回数	活動実績	—	—	2	3	—	
		(当初見込み)			(1)	(2)	(3)	
単位当たりコスト	(57千円/中央訓練協議会)		算出根拠	平成24年度執行額(171千円/平成24年度開催回数3回(中央訓練協議会))				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	(目)諸謝金	13	14	管理事務費等の見直しによる減				
	(目)職員旅費	5	3					
	(目)委員等旅費	2	2					
	(目)庁費	22	20					
計	42	40						

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	公的職業訓練において、国民のニーズに応じた適切な訓練分野・訓練規模を設定するものであり、職業訓練を着実に実施することは国の責務である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	求職者に対する雇用のセーフティネットとして、求職者支援訓練を含む職業訓練を着実に実施することは国の責務であり、本事業は、国において実施すべきである。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	公的職業訓練において、ニーズに応じた適切な訓練分野・訓練規模を設定するものであり、事業の優先度は高い。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	労使等の訓練実施に係る関係者の会議参加に係る謝金や旅費、速記代等の必要経費等であり、会議開催のための必要な経費として不可欠な経費として計上しているものである。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	労使等の訓練実施に係る関係者の会議参加に係る謝金や旅費、速記代等の必要経費等であり、会議開催のための必要な経費として不可欠な経費として計上しているものである。		
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	会場借料の節約等により、主に庁費に不用が出たもの。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	労使等の訓練実施に係る関係者の参集により、訓練分野・訓練規模等を適切に設定するものであり、公的職業訓練の適切な運営に不可欠な事業である。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	会議開催により、必要な議論を行っている。		
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	会議における議論も踏まえ、適切に公的職業訓練を実施している。		
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	・効率的な予算執行に努めるとともに実績等を踏まえ、必要に応じて見直しを行う。 ・本件事業においては中央訓練協議会の開催回数を活動指標として設定しているところ、24年度は前年度以上の実績となっており、事業の目的に資するものと判断することができる。					
外部有識者の所見						
外部有識者の点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	事業実績を勘案・検証したうえで、効果的・効率的な事業運営に努めながら、執行状況を予算要求に反映していくこと。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	管理事務費や旅費を見直すとともに、効果的・効率的な事業実施に努める。(反映額△2百万円)					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	57	平成24年	901

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

国

厚生労働省
(5百万円)

〔 施策の企画・立案、予算要求・編成
都道府県労働局との連絡・調整 〕

事務費(厚生労働省)
(1.4百万円)

〔 中央訓練協議会の開催 〕

〔 予算示達 〕

A. 都道府県労働局
(3.6百万円)

〔 地域訓練協議会の開催 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.奈良労働局			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事務費	地域訓練協議会事務費	0.5			
計		1	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	奈良労働局	地域訓練協議会事務費	0.5		
2	山形労働局	地域訓練協議会事務費	0.4		
3	兵庫労働局	地域訓練協議会事務費	0.4		
4	静岡労働局	地域訓練協議会事務費	0.2		
5	岡山労働局	地域訓練協議会事務費	0.2		
6	鹿児島労働局	地域訓練協議会事務費	0.2		
7	茨城労働局	地域訓練協議会事務費	0.2		
8	岐阜労働局	地域訓練協議会事務費	0.2		
9	埼玉労働局	地域訓練協議会事務費	0.1		
10	青森労働局	地域訓練協議会事務費	0.1		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					